

2021年度（令和3年度）

第2回細胞検査士会役員会

議案書

日時：第60回日本臨床細胞学会秋期大会

2021年11月19日（金） 16:00～17:00 現地 & Web 会議

場所：米子コンベンションセンター 2F 国際会議室

I. 開会	p 1
II. 会長あいさつ	p 1
III. 議事録確認	
IV. 報告事項	
1. 各委員会活動報告	p 1
V. 議案	
1号議案：2022年度事業計画及びこれに伴う予算書	p 7
2号議案：委員長会議に関する運用細則の変更	p 12
3号議案：委員会業務分担要綱の変更	p 13
4号議案：その他	p 14
VI. 確認・検討事項	
1. 総務委員会内規：選挙管理委員会について	p 15
2. 庶務委員会内規：資料ならびに公印の管理に関する取り決めの変更	p 16
3. 規約委員会内規：変更	p 18
4. 渉外委員会内規：がん検診委員会に関する渉外委員会内規の変更	p 19
5. その他	p 20
VII. その他	p 20
VIII. 資料	
【資料1】確認：2021年度 第1回細胞検査士会役員会議事録	p 21
【資料2】確認：2021年度定時細胞検査士会総会議事録	p 23
IX. 閉会	

I. 開会

II. 会長あいさつ

III. 議事録の確認

2021 年度第 1 回細胞検査士会役員会議事録

【資料 1】 p 2 1

2021 年度定時細胞検査士会総会議事録

【資料 1】 p 2 3

IV. 報告事項

1. 総務委員会

1) 2022 年度事業計画及びこれに伴う予算書の作成と第 2 回役員会議案提出

2) 2021 年度細胞検査士会第 1 回役員会議案書作成

3) 総務委員会内規案作成と役員会提出

4) 2021 年度第 2 回細胞検査士会役員会議案書作成

2. 経理委員会

1) 2022 年度細胞検査士会予算案作成

2) 2021 年度細胞検査士会収支計算書作成予定

3) 2021 年度細胞検査士会監査会開催予定

2022 年 3 月末日 日本臨床細胞学会事務局

3. 庶務委員会

1) 物故会員

竹田 繁美 (タケダ シゲミ) 殿 CT 120

仲宗根 克 (ナカソネ カツ) 殿 CT3043

菅尾 龍彦 (スガオ タツヒコ) 殿 CT5282

2) 議事録案作成 (2021 年度 第 1 回細胞検査士役員会及び定時細胞検査士会総会)

3) 委嘱状等, 細胞検査士会発行番号・公印付文書の発行 (第 21-0001~第 21-0140)

4. 規約委員会

1) 委員長会議に関する運用細則の変更案, 委員会業務分担要綱の変更案の第 2 回役員会議案提出

2) 規約委員会内規変更案作成と第 2 回役員会提出

3) 総務委員会内規 選挙管理委員会について, 庶務委員会内規 資料ならびに公印の管理に関する取り決めの変更, 渉外委員会内規 がん検診委員会に関する渉外委員会内規の変更に関する検討

5. 渉外委員会

1) 子宮の日の活動: 2021 Love49 プロジェクト 参加は 45 都道府県 (96%), 細胞検査士会提供グッズのポケットティッシュ 5 万個を全国の都道府県へ配送。コロナ禍のため、昨年と同様、街頭活動は中止となり、女性が多く集まる施設、学校などで配布することが主な活動となった。

2) 2020 年度 (令和 2 年度) 細胞検査士会公益広報活動調査

(啓発・社会活動と育成・養成活動)

調査期間：2021年8月～10月(回答率98%：46都道府県)

①啓発・社会活動の報告

2020 Love49 キャンペーン実施都道府県数：46都道府県(98%)，総イベント数：54，イベント参加者数：延べ561名(細胞検査士410名，臨床検査技師49名，医師13名，その他89名)

②育成・養成活動の報告

開催数：48(複数開催した都道府県あり)，参加者数：延べ2,414名(細胞検査士1,799名，臨床検査技師402名，医師151名，その他62名)

③子宮頸がん検診推進活動支援金のアンケート(抜粋)

細胞学会に2021年度(令和3年度)分の子宮頸がん検診推進活動費を申請したか否か。
申請した：36都道府県，申請しなかった：10都道府県，回答なし：1都道府県

3) 第8回子宮の日全国アクション-2021 報告会

第62回日本臨床細胞学会総会(千葉：2021年6月5日現地開催，Web開催あり)において2021報告会を実施し，4演題を報告

座長：三宅 真司(渉外委員会)，今枝 義博(がん検診委員会)

演者：宮城 悦子(横浜市立大学産婦人科)

渡部 享宏(NPO法人 子宮頸がんを考える市民の会)

小野里 香織(群馬大学医学部附属病院)

中村 恵美子(JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院)

4) 第62回日本臨床細胞学会総会において，計画していたLOVE49キャンペーンパネル展示は，Web開催のため中止となった。

5) 第17回がん患者大集会の会場協力の予定

テーマ：「ACP～人生のしめくり方を考える～」

日時：2021年11月14日，13時～16時30分

会場は，広島大学医学部 広仁会館(オンライン配信もあり)

会場協力は，広島県細胞検査士会に依頼

6) 2022 Love49 プロジェクトの準備(2021年12月～2022年3月)

① 2022 Love49 キャンペーンの趣意書を阿部会長へ要望し，庶務委員会から発行

② 2022 Love49 への参加希望を12月から行う予定

③ 2022年4月9日前後に，特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会と共に，子宮頸がん検診啓発活動を行うための準備

7) 第9回子宮の日全国アクション-2022 報告会の準備

第63回日本臨床細胞学会総会(東京)において，2022報告会開催の準備

6. 編集委員会

会報68号・69号を発行(企画，執筆依頼と原稿収集，編集作業と印刷依頼等)

会報70号発行に向け作業中

7. 学術委員会

1) 第60回日本臨床細胞学会秋期大会

細胞検査士会要望教育シンポジウムの企画および演者・座長の決定

2) 第81回細胞検査士教育セミナー

セルフアセスメントを精度保証委員会と共同で企画実行した。

3) 第63回日本臨床細胞学会総会に向けた細胞検査士会要望教育シンポジウムの企画

4) 2021年度細胞検査士会ワークショップ開催を企画中

(2022年3月中旬に、WEBによるオンデマンド配信形式による開催を準備中
講義ならびにWSIを用いた鏡検実習およびその症例解説のオンデマンド配信を予定)

8. 国際委員会

令和4年(2022年)3月、日・台・韓3か国の細胞検査士によるJoint Meetingの開催に向け各国担当者と協議していたが、各国のCOVID-19感染状況やワクチン接種状況が異なり、さらに未だ渡航制限が全面解除になっておらず、台湾での現地開催は断念することになった。また、Webを用いたvirtual convention方式にて開催することも検討したが、各国での使用アプリケーションが異なることや技術構築にかかる費用負担についての足並みが揃わず、令和5年(2023年)3月台湾での現地開催を目指すことで合意した。

9. 情報委員会

1) 細胞検査士求人情報 新掲載 44件

2) 細胞検査士会報の記事更新 No.67 December 2020 DOCTOR'EYE

3) 新着情報の掲載について

第2回新型コロナウィルス 業務への実態調査アンケートお願い

第62回日本臨床細胞学会総会春期大会のご案内

定時総会議案書の掲載のお知らせ

第81回細胞検査士教育セミナーのお知らせ 【Web開催】

第60回日本臨床細胞学会秋期大会開催と演題募集のお知らせ

第81回細胞検査士教育セミナーのお知らせ掲載 【Web開催】

第60回日本臨床細胞学会秋期大会開催と演題募集のお知らせ掲載

令和3年度 細胞検査士養成ワークショップの案内掲載

同養成ワークショップ定員締切お知らせ掲載

細胞検査士養成ワークショップの連絡事項について【Web開催】

4) 会員専用HP掲載について

2021年 第1回役員会議案書

2021年 細胞検査士会定時総会議案書

2021年 第1回役員会議案書 再掲載について(入替)

2021年 細胞検査士会定時総会議案書 再掲載(決定議案書と入替)

2021-2022 年度 新役員名簿
2021-2022 年度 新委員会名簿
2020 年度第 1 回細胞検査士会役員会議事録
2020 年度第 2 回細胞検査士会役員会議事録
2020 年度細胞検査士会定時総会議事録

5) お知らせ

第 82 回細胞検査士ワークショップ申込掲載
日本臨床細胞学会北陸連合会 HP が新設掲載
経理委員会情報

2020 年度細胞検査士会計報告
2020 年度（令和 2 年度）事業報告
2021 年度（令和 3 年度）細胞検査士予算報告

渉外委員会情報

2020 年度 公益広報事業啓発活動
2020 年度 公益広報事業育成活動

6) メーリングリストの変更について

細胞検査士会新旧委員長メーリングリスト変更の実施
細胞検査士会新旧役員メーリングリスト変更の実施

7) 学会・支部・連合会へのリンク URL 更新掲載について

日本臨床細胞学会北陸連合会：<https://www.jscc-hokuriku.com>
広島県細胞検査士会の URL 更新：<https://sites.google.com/view/hiroshima-ct/>

8) LOVE49 啓発活動について

第 16 回がん患者大集会参加報告集 PDF 掲載
2020 LOVE49 キャンペーンについて PDF 掲載
コロナ禍での啓発活動 長野県細胞検査士会 PDF 掲載
コロナ禍での啓発活動 群馬県細胞検査士会 PDF 掲載

10. 都道府県細胞検査士会代表者委員会

- 1) 2021 年度都道府県代表者名簿，連絡網の作成
- 2) 都道府県代表者会議定期連絡メール配信と臨時連絡
- 3) 2021 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催

11. あり方委員会

以下を検討し，細胞検査士会報にて報告予定

- ①会員資格についてのアンケート結果
- ②準会員から正会員への会員資格変更手順について
- ③細胞学会に正会員と準会員ができた経緯につて
- ④正会員と準会員のメリットデメリットについて

12. 精度保証委員会

- 1) 第81回細胞検査士教育セミナー セルフアセスメントスライドの問題作製会議
2021年6月19日(土): web会議(学術委員会と連携)
- 2) 令和3年度細胞検査士養成ワークショップ
2021年7月18日(日): web開催及びテキスト内容確認に伴うweb会議
- 3) 第81回細胞検査士教育セミナー セルフアセスメントスライド解説
2021年8月20日(金)~9月6日(月): web開催(学術委員会と連携)
- 4) 令和3年度細胞検査士養成ワークショップ
2021年9月15日(水): web開催予行演習
- 5) 令和3年度細胞検査士養成ワークショップ
2021年9月23日(木): web開催 事前登録者数319人 当日参加人数312人
事前登録者にはテキストをweb開催前に配布

13. がん検診委員会

- 1) 2回目の「コロナ禍における細胞診業務実態調査」アンケートを作成し、日本臨床細胞学会、細胞検査士会、細胞検査士委員会名で実施した。
期間: 2021年5月13日~2021年7月9日まで集計をして日本臨床細胞学会に提出し、学会HPのお知らせに結果を掲載
- 2) 第60回日本臨床細胞学会秋期大会
細胞検査士緊急アンケート報告会にて「コロナ禍における細胞診業務実態調査報告」を発表予定

V. 議案

1号議案：2022年度事業計画及びこれに伴う予算書

2021年11月

細胞検査士会

2022年度事業計画及びこれに伴う予算書

公益社団法人日本臨床細胞学会
細胞検査士会会長 阿部 仁

1. 2022 年度細胞検査士会事業計画

1) 本部

【目的】会員の細胞学的知識の向上と技術の研鑽，ならびに公益社団法人日本臨床細胞学会事業に協力し，細胞検査士の社会的地位の確立により社会への貢献を図る

【予定・計画】

- ① 各委員会事業の計画，実施，進捗の管理
- ② 各委員会事業の結果を会員へ報告
- ③ 公益社団法人日本臨床細胞学会の動向を会員へ報告
- ④ 総会の開催（1 回/年以上）
- ⑤ 役員会の開催（2 回/年以上）
- ⑥ 委員長会議の開催（1 回/年以上）
- ⑦ 役員選挙，会長副会長選挙実施
- ⑧ 日台韓細胞検査士合同セミナー開催（協力）

【会の公益活動について】

- ① 『子宮の日』の活動をはじめとする会の公益活動において，その活動内容を公益社団法人日本臨床細胞学会に報告し理解を求める

【公益社団法人日本臨床細胞学会事業への協力】

- ① 各種委員会会務
- ② 細胞検査士教育セミナー開催
- ③ 細胞検査士ワークショップ開催
- ④ 学術集会開催
- ⑤ 細胞検査士資格認定試験
- ⑥ 細胞検査士養成事業

2) 総務委員会

委員会業務分担要綱に基づき，当会の円滑な運営に努める

- ① 事業計画・予算書の作成と管理
「2021 年度事業計画報告及びこれに伴う収支予算書」案作成し，6 月に役員会議案提出
- ② 事業計画・予算書の作成と管理
「2023 年度事業計画及びこれに伴う予算書」案作成し，11 月に役員会議案提出
- ③ 総会，役員会，委員長会議の議案書作成と管理
定時総会（6 月），第 1 回役員会（6 月），第 2 回役員会（11 月）
委員長会議（2022 年度）の議案書作成と配信
- ④ 各委員会間の情報伝達と業務調整
- ⑤ その他，他の委員会などが所掌せず，役員会が必要と認めた事項

3) 経理委員会（本会の会計管理を担当）

- ① 細胞検査士会予算・事業計画の作成
- ② 細胞検査士会決算・事業報告の作成
- ③ 各委員会の出納の確認・学会への報告
- ④ 監査会の開催
- ⑤ 役員会・総会での予算・決算の報告

4) 庶務委員会

- ① 総会，役員会の開催通知及び議事録作成と管理
- ② 委員長会議の開催通知及び会議の記録作成と管理
- ③ 印鑑類の管理

④ 当会の事業、活動記録などに必要な文書類の発行と管理

⑤ 会員の慶弔に関すること

⑥ 本会会員種別の把握

5) 規約委員会

① 関係委員会とともに、規則類の見直し・検討を行い、必要に応じて総会、役員会の議案として提出する

② 総会、役員会の決議によって、制定、変更された規則類（施行細則、細則、運用細則、要綱）を管理し、情報委員会と連携して細胞検査士会 HP に掲載する

③ 役員会で確認・検討された規則類（各委員会の内規など）を関係委員会とともに管理する

④ 対面式の会議を開催する

6) 渉外委員会

① 子宮の日の活動：2022 Love49 全国プロジェクトの継続

② 2021 年度細胞検査士会公益広報活動（啓発・社会事業と育成・養成事業）の調査

③ 子宮の日全国アクション-2022 報告会（日本臨床細胞学会総会）の開催

④ 日本臨床細胞学会総会および秋期大会におけるパネル展示

⑤ がん患者大集会の会場協力

⑥ 細胞検査士会ホームページの「Love49（啓発活動）」および「一般の方向け」の内容更新

⑦ リフレット「がん診断の担い手」第4版作成の継続

7) がん検診委員会

有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン検証の継続

国外における子宮頸がん検診 HPV 検査単独法導入時のトリアージ方法に関する調査

8) 編集委員会

① 会報71号、72号の企画・原稿の編集・会員への会報発送

9) 学術委員会

① 細胞学会時の細胞検査士要望教育シンポジウムの企画

② 細胞学会時の『わからん会』の企画・支援

③ ヤングコミッティーワークショップの新規計画および支援

④ 細胞検査士教育セミナー実施協力、企画およびセルフアセスメント作製協力

⑤ 細胞検査士生涯教育ワークショップ（2回/年）

その他：講師選択には一定の基準を定める（経験年数、評議員、正会員等）

10) 国際委員会

① 国際的な学会・セミナー等の把握と情報伝達

臨床細胞学の国際的な行事の把握に努め、細胞検査士会 HP を通じ会員への情報伝達を行っていく。なお2022年11月15日-11月20日には、米国 Baltimore にて 21st International Congress of Cytology が開催予定である。

② 国際的な諸団体との交流に関する事業

令和5年（2023年）3月に日・台・韓3か国の細胞検査士による Joint Meeting を台湾にて開催する計画を進めているが、世界的な COVID-19 の収束が未だ全く見通せず、また各国の感染状況の変動も未だ大きいため、具体的な開催日程や開催都市を含め開催概要は未定である。各国の社会状況を含め、3か国代表者と連絡を取り合っており、詳細が決まり次第 HP などを通じてご案内申し上げます

11) 情報委員会

- ① ctjisc. com（細胞検査士会 HP）CMS システム保守・更新・運用
- ② 委員長 ML 及び役員会および都道府県代表者 ML へ毎月の更新内容を報告
- ③ 委員長、役員会及び都道府県代表者会議メーリングリストの管理
- ④ Intercyto. com（インターネットサイトロジ-HP）CMS システムの構築
- ⑤ 都道府県細胞検査士会および各県臨床細胞学会へのリンク整備
- ⑥ 細胞検査士会 HP の英語ページの整備

12) 都道府県代表者委員会

- ① 2022 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- ② 2022 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者委員会
- ③ 2022 年度第 2 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- ④ 2022 年度第 2 回細胞検査士会都道府県代表者委員会

13) あり方委員会

- ① 細胞検査士の役割と責任、方向性について検討
- ② 細胞診専門医との連携に関することの検討
- ③ 細胞診及び細胞検査士に関する調査・研究事業

14) 精度保証委員会

- ① 細胞検査士教育セミナー、セルフアセスメント実施（学術委員会と精度保証委員会との連携事業）
- ② 細胞検査士養成ワークショップ（関東・関西）の実施
- ③ 細胞診標本作製マニュアル（体腔液・呼吸器・泌尿器）改訂版の作製

2. 2022年度細胞検査士会予算案

公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会 2022年度 予算案

細胞検査士会

繰越金内訳

収入の部

科目	金額	備考
参加費	2,864,000	細胞検査士養成ワークショップ(10,000円×200名)、ワークショップ 60人×8,000円×2回(参加者9割で計上)
入会金、年会費口座より	2,100,000 5,997,540	第54回CT合格者予測の入会金と年会費 繰越金から(更新者年会費相当)
郵送料、集金事務費	150,000	メディックプランニングオフィス社(賠償保険)
収入合計	11,111,540	

銀行預金 26,370,108
 記念事業 4,086,511
 郵便振替 6,077,384
 検査士会WS 5,896,960
 検査士会
 (50周年記念誌用) 703,870
 現金 43,675
 合計 43,178,508

入会金 2,000円 年会費 1,000円
 入会・更新時に5年分先払 1,000円×5年分 5,000円
 第54回CT合格者予測300名の入会金と年会費
 300名×2,000円+300名×5,000円

支出の部

科目	管 理 費											事業費		合計
	本部	総務	情報	経理	庶務	編集	渉外	都道府県代表	規約	国際	あり方	精度保証	学術	
通信運搬費	105,000	40,000	313,500	40,000	10,000	1,410,000	220,000	1,040	-	5,000	30,000	20,000	10,000	2,204,540
旅費交通費	460,000	140,000	-	140,000	-	50,000	120,000	-	-	20,000	-	600,000	200,000	1,730,000
印刷製本費	-	-	-	-	-	1,600,000	1,050,000	-	5,000	100,000	-	630,000	180,000	3,565,000
消耗品費	50,000	20,000	-	20,000	5,000	50,000	40,000	-	-	5,000	20,000	3,000	5,000	218,000
消耗什器備品費	-	-	-	-	10,000	100,000	-	-	-	-	-	25,000	-	135,000
臨時雇賃金	50,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70,000	60,000	180,000
会議費	300,000	44,000	-	44,000	-	10,000	50,000	94,000	20,000	20,000	20,000	120,000	30,000	752,000
会場費	300,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90,000	60,000	450,000
委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	-	-	-	20,000
交際接待費	50,000	-	-	-	10,000	-	-	-	-	10,000	-	-	-	70,000
諸謝金	90,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400,000	300,000	790,000
雑費	920,000	-	5,000	-	5,000	-	-	-	5,000	-	-	42,000	20,000	997,000
合計	2,325,000	244,000	318,500	244,000	40,000	3,220,000	1,480,000	95,040	30,000	180,000	70,000	2,000,000	865,000	11,111,540

支出合計	11,111,540
------	------------

以上の通り、2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)の細胞検査士会予算を計上します。

2021年10月31日 細胞検査士会 会計担当 仲村 武

同 会長 阿部 仁

2号議案：委員長会議に関する運用細則の変更

委員長会議に関する運用細則の変更 変更案 対照表

変更前	変更後
<p>第2条（開催）</p> <p>会長は、必要に応じて委員長会議を開催することができる。</p>	<p>第2条（開催）</p> <p>1. 会長は、必要に応じて委員長会議を開催することができる。</p> <p>2. 同時的、双方向による意志確認が可能であれば、Web 会議システムなどを利用することができる。</p>
<p>附則</p>	<p>附則</p> <p>6. 2021年（令和3年）11月19日一部改訂施行。</p>

3号議案：委員会業務分担要綱の変更

委員会業務分担要綱の変更 変更案 対照表

変更前	変更後
<p>細胞検査士会委員会に関する細則に規定する委員会の業務分担について定める。</p>	<p>細胞検査士会委員会に関する細則に規定する委員会の業務分担について定める。</p>
<p>1. 総務委員会</p> <p>(1) 事業計画・予算書の作成と管理</p> <p>(2) 事業報告・決算書の作成と管理</p> <p>(3) 総会、役員会、委員長会議の議案書作成と管理</p> <p>(4) 各委員会間の情報伝達と業務調整</p> <p>(5) その他、他の委員会などが所掌せず、役員会が必要と認めた事項</p>	<p>1. 総務委員会</p> <p>(1) 事業計画・予算書の作成と管理</p> <p>(2) 事業報告・決算書の作成と管理</p> <p>(3) 総会、役員会、委員長会議の議案書作成と管理</p> <p>(4) 各委員会間の情報伝達と業務調整</p> <p>(5) その他、他の委員会などが所掌せず、役員会が必要と認めた事項</p>
<p>2. 経理委員会</p> <p>(1) 予算及び決算に関すること</p> <p>(2) 金銭の出納、物品及び諸資産の管理に関すること</p> <p>(3) 経理記録の作成及び保存に関すること</p> <p>(4) その他経理の取扱いに関すること</p>	<p>2. 経理委員会</p> <p>(1) 細胞検査士会予算・事業計画の作成</p> <p>(2) 細胞検査士会決算・事業報告の作成</p> <p>(3) 各委員会の出納の確認・学会への報告</p> <p>(4) 監査会の開催</p> <p>(5) 役員会・総会での予算・決算の報告</p>
<p>3. 庶務委員会</p> <p>(1) 総会、役員会、委員長会議の開催</p> <p>(2) 総会、役員会の議事録作成と管理</p> <p>(3) 印鑑類の管理</p>	<p>3. 庶務委員会</p> <p>(1) 総会、役員会の開催通知及び議事録作成と管理</p> <p>(2) 委員長会議の開催通知及び会議の記録作成</p>

<p>(4) 文書類の発行と管理 (5) 会員の慶弔に関すること</p>	<p>と管理 (3) 印鑑類の管理 (4) 当会の事業、活動記録などに必要な文書類の発行と管理 (5) 会員の慶弔に関すること (6) 本法人会員種別の把握</p>
<p>4. 規約委員会 (1) 規則類の見直し・検討 (2) 規則類の原本及びその改正書類の管理</p>	<p>4. 規約委員会 (1) 関係委員会とともに、規則類の見直し・検討を行い、必要に応じて総会、役員会の議案として提出する (2) 総会、役員会の決議によって、制定、変更した規則類（施行細則、細則、運用細則、要綱）を管理し、情報委員会と連携して細胞検査士会 HP に掲載する (3) 役員会で確認・検討された規則類（各委員会の内規など）を関係委員会とともに管理する</p>
<p>5. 渉外委員会 (1) 国内諸団体との交流に関する事業 (2) 公衆の健康維持に関する啓発などの社会事業 (3) 広報に関する事業</p>	<p>5. 渉外委員会 (1) 国内諸団体との交流に関する事業を行う (2) 公衆の健康維持に関する啓発などの社会事業に協力する (3) 広報に関する事業を行う</p>
<p>6. 編集委員会 細胞検査士会会報の編集と発行に関すること</p>	<p>6. 編集委員会 細胞検査士会会報の編集と発行に関すること</p>
<p>7. 学術委員会 (1) 細胞学会教育シンポジウムのテーマ及びシンポジストの推薦 (2) 細胞検査士教育セミナーのテーマ及び演者の推薦 (3) 細胞検査士に対する研修会・セミナー・ワークショップの開催と書籍などの発行 (4) 学術向上に関する事業</p>	<p>7. 学術委員会 (1) 細胞学会教育シンポジウムのテーマ及びシンポジストの推薦 (2) 細胞検査士教育セミナーのテーマ及び演者の推薦 (3) 細胞検査士に対する研修会・セミナー・ワークショップの開催と書籍などの発行 (4) 学術向上に関する事業</p>
<p>8. 国際委員会 (1) 国際細胞学会技師賞 (IACCT Award) の推薦 (2) 国際的な学会・セミナー等の把握と情報伝達</p>	<p>8. 国際委員会 (1) 国際的な学会・セミナー等の把握と情報伝達 (2) 国際的な諸団体との交流に関する事業</p>

(3) 国際的 な諸団体との交流に関する事業	
9. 情報委員会 (1) 役員会, 委員長会議, 都道府県代表者会議 メーリングリストの管理運営 (2) ホームページの管理運営 (3) Web 会議システムを利用した役員会, 委員長会議の管理運営 (4) インターネットによる情報発信に関する事業	9. 情報委員会 (1) 役員会, 委員長会議, 都道府県代表者会議メーリングリストの管理運営 (2) ホームページの管理運営 (3) Web 会議システムを利用した役員会, 委員長会議の管理運営 (4) インターネットによる情報発信に関する事業
10. 都道府県細胞検査士会代表者委員会 (1) 都道府県細胞検査士会代表者会議の開催 (2) 都道府県細胞検査士会との連携に関すること	10. 都道府県細胞検査士会代表者委員会 (1) 都道府県細胞検査士会代表者会議の開催 (2) 都道府県細胞検査士会との連携に関すること
11. あり方委員会 (1) 細胞検査士の役割と責任 (2) 細胞検査士の方向性の検討 (3) 細胞診専門医との連携に関すること (4) 細胞診及び細胞検査士に関する調査・研究事業	11. あり方委員会 (1) 細胞検査士の役割と責任 (2) 細胞検査士の方向性の検討 (3) 細胞診専門医との連携に関すること (4) 細胞診及び細胞検査士に関する調査・研究事業
12. 精度保証委員会 (1) 細胞検査士養成に関する講習会・ワークショップの開催と書籍などの発行 (2) 精度管理, 標本作製の標準化など精度向上に関する事業 (3) 精度保証に関すること	12. 精度保証委員会 (1) 細胞検査士養成に関する講習会・ワークショップの開催と書籍などの発行 (2) 精度管理, 標本作製の標準化など精度向上に関する事業 (3) 精度保証に関すること
13. この要綱の変更は役員会の承認を経なければならない	13. この要綱の変更は役員会の承認を経なければならない
附則	附則 12. 2021 年 (令和 3 年) 11 月 19 日 一部改訂施行.

4号議案：その他

VI. 確認・検討事項

1. 総務委員会内規（選挙管理委員会について）

案 総務委員会内規 選挙管理委員会について

1. 目的

「役員選任に関する細則」第8条（選挙管理委員会）について、申し送り事項を定める

2. 選挙管理委員会の位置づけと構成員

- 1) 「委員会に関する細則」における委員会には規定しない
- 2) 地域に偏りなく、委員長1名、委員若干名が会長から委嘱される
- 3) 構成員は細胞検査士会役員以外の本法人正会員となる
- 4) 委員長は委員を代表する検討事項

3. 活動

- 1) 「役員選挙実施要綱」に準じて選挙を実行する
- 2) 任期は新旧役員が交代する細胞検査士会定時集会終結までとなる
- 3) 選挙管理委員長は必要に応じて、会議、作業（発送/開票など）のために補助員を置くことができる
- 4) 細胞検査士を補助員とする場合は、本法人正会員とする

4. 選挙管理委員会の任期中報酬

- 1) 委員長は20,000円とする
- 2) 各委員は10,000円とする

5. 選挙管理委員会の構成員、補助員の日当

- 1) 対面での会議は1日1回につき、1人5,000円を限度とする
- 2) 作業（発送/開票など）は1日1回につき、1人10,000円を限度とする

5. 会計

選挙管理委員長は経理委員会の定める方法により、活動に必要な費用を経理委員長に提出する

附則

1. 2021年（令和3年）11月19日 施行

2. 庶務委員会内規：資料ならびに公印の管理に関する取り決めの変更

庶務委員会内規 資料ならびに公印の管理に関する取り決め 変更案 対照表

変更前	変更後
庶務委員会内規 資料ならびに公印の管理に関する取り決め	庶務委員会内規 文書類と印鑑類の管理に関する取り決め
<p>1. 資料の定義</p> <p>当委員会が保存、管理する文書類および電子化された資料は、次のものをいう。</p> <p>(1) 当会名または当会会長名をもって発行される公式な資料。</p> <p>(2) 当会の総会、役員会、行事など事業活動の記録となる資料。</p> <p>(3) 会長または庶務委員会が必要と認める資料。</p>	<p>1. 文書類の定義</p> <p>文書類とは、紙又は電磁的に記録された文書をいい、次のものを当委員会が保存、管理する</p> <p>1) 当会名又は当会会長名をもって発行されたもの</p> <p>2) 当会事業活動の記録となるもの</p> <p>3) 会長または庶務委員会が必要と認めるもの</p>
<p>2. 資料の管理</p> <p>(1) 当会の公式な活動を記録するため、当委員会の責任において継続的に行うものとする。</p> <p>(2) 資料の種類(1)および(2)は、庶務委員会から発信された資料および当委員会に保存を要望された資料をいう。</p> <p>(3) 資料の種類(4)は、事前に配布(メールでの添付文書)された文書および会議当日会議用資料として配布された資料、議事録などをいう。</p> <p>(4) 議事録は議事録作成要綱に基づいて作成する。議事録案はホームページに掲載し、役員会で確認された議事録は、会報およびホームページに掲載する。</p> <p>(5) 資料作成に際する文案は保存対象としない。</p> <p>(6) 保管の採否は、会長もしくは庶務委員長の判断による。</p>	<p>2. 文書類の種類</p> <p>1) 当会としての公式な通知、委嘱状、感謝状など</p> <p>2) 総会及び役員会の資料、議案書、議事録</p> <p>3) 委員長会議の資料、次第、会議の記録</p> <p>4) 本法人会員種別に関する資料</p> <p>3. 文書類の管理</p> <p>1) 当会の活動を記録するため、文書類を継続的に保存、管理する</p> <p>2) 議事録作成要綱に基づいて作成した総会及び役員会の議事録案はホームページに掲載し、役員会で確認した議事録は会報及びホームページに掲載する</p> <p>3) 文書類作成に際する文案は保存対象としない</p>
<p>3. (公印の管理)</p> <p>(1) 庶務委員長は公印の管理を厳重かつ適切にしなければならない。</p> <p>(2) 庶務委員長による公印の使用に当たっては、事前に細胞検査士会会長の指示、了解の得られた資料にのみ使用できる。</p>	<p>3. 印鑑類の管理</p> <p>1) 印鑑類とは「細胞検査士会印」「細胞検査士会会長印」及び「電子化された印影」を指す。</p> <p>2) 庶務委員長は管理を厳重かつ適切にしなければならない。</p> <p>3) 細胞検査士会会長の指示、了解のもとに使用</p>

<p>(3) 公印の使用対象は、役員委嘱状、大会主催事業の開催に際しての寄付金の請求書、同領収書、講師委嘱状などのほか、会長の指示する資料とする。</p> <p>(4) 「細胞検査士会印」または「細胞検査士会会長印」の使用される資料には、当該資料右上に「細胞検査士会第 07-123 号」(07 は西暦末尾の数字 2 ケタ)の例に倣い発行番号を記入する。ただし、同一資料を多数使用する場合はその限りではない。</p>	<p>できる。</p> <p>4) 使用対象は、役員委嘱状、大会主催事業の開催に際しての寄付金の請求書、同領収書、講師委嘱状などである。</p> <p>5) 印鑑類を使用する場合、文書類の右上に「細胞検査士会第 07-123 号」(07 は西暦末尾の数字 2 ケタ)のように発行番号を記入する。ただし、印鑑類を省略する場合がある。</p>
<p>4. 資料の種類</p> <p>(1) 将来的に大会の沿革の裏付となる資料。</p> <p>(2) 将来の大会主催の行事あるいは事業を開催する上で有意義な資料。</p> <p>(3) 役員委嘱状。</p> <p>(4) 細胞検査士会総会、役員会開催とその記録に関する資料。</p> <p>(5) 上記に該当するメール内容と添付ファイル。</p>	
<p>5. 内規の改廃</p> <p>この内規は、役員会への報告、確認により改廃できる。(平成 29 年 5 月 26 日)</p>	<p>附則</p> <p>1. 2017 年(平成 29 年)5 月 26 日 施行</p> <p>2. 2021 年(令和 3 年)11 月 19 日 一部改訂 施行</p>

3. 規約委員会内規：変更

規約委員会内規変更案 対照表

変更前	変更後
規約委員会 内規	規約委員会内規 委員会運営について
<p>1. 目的</p> <p>1) 各委員会からの要望を受け、本法人規則類に準じて細胞検査士会規則類の議案作成を行う。</p> <p>2) 役員会、総会の決議によって定められた規則類を管理する。</p> <p>3) 各委員会で原案を作成された各委員会内規規定を管理する。</p>	<p>1. 目的</p> <p>「委員会業務分担要綱」4 に準じた運営を行うために定める</p>
<p>2. 活動</p> <p>1) 委員会の開催時期および場所は委員長が決定する。</p> <p>2) 総会で規約の変更が承認された場合には、速やかに細胞検査士会 HP に情報委員会と連携し掲載する。</p> <p>3) 年間予算案と活動計画については、委員会での話し合いのうえ決定する。</p>	<p>2. 活動は委員会業務分担要綱 4 に準じる</p> <p>1) 関係委員会とともに、規則類の見直し・検討を行い、必要に応じて総会、役員会の議案として提出する</p> <p>2) 総会、役員会の決議によって、制定、変更された規則類（施行細則、細則、運用細則、要綱）を管理し、情報委員会と連携して細胞検査士会 HP に掲載する</p> <p>3) 役員会で確認・検討された規則類（各委員会の内規など）を関係委員会とともに管理する</p> <p>4) 会議の開催、日時、場所は委員長が決定する</p> <p>5) 年間の活動計画・予算を合議により決定する</p>
<p>3. 構成員</p> <p>1) 委員長は 1 名、委員は若干名とする。</p> <p>2) 委員長は規約委員会の委員長とする。</p> <p>3) 構成員の選任については、「細胞検査士役員選任に関する細則」に準じる。</p>	<p>3. 構成員は「委員会に関する細則」第 7 条に準じる</p> <p>1) 委員長は 1 名、委員は若干名で、会長より委嘱される</p> <p>2) 委員長は委員を代表する</p> <p>3) 構成員は本法人正会員でなければならない</p>
<p>4. 任期</p> <p>1) 構成員の任期は定期総会から 2 年後の定期総会終結までとし、再任を妨げない。</p> <p>2) 当該委員長の任期は連続 3 期 6 年を限度とする。</p>	<p>4. 任期は「委員会に関する細則」第 10 条に準じる</p> <p>1) 構成員の任期は定期総会から 2 年後の定期総会終結までとなり、再任可能である</p> <p>2) 委員長は連続 3 期 6 年まで継続可能である</p>
附則	附則

1. 2020年2月9日（令和2年2月9日） 施行	1. 2020年（令和2年）2月9日 施行 2. 2021年（令和3年）11月19日 一部改訂 施行
------------------------------	--

4. 渉外委員会内規：がん検診委員会に関する渉外委員会内規の変更

がん検診委員会に関する渉外委員会内規 変更案 対照表

変更前	変更後
がん検診委員会に関する渉外委員会内規	渉外委員会内規 がん検診委員会設置について
1. 目的 1) がん検診に関する調査研究 2) がん検診受診への啓発活動	1. 目的 1) がん検診に関する調査研究 2) がん検診受診への啓発活動
2. 活動 1) 日本臨床細胞学会でのパネル展示（啓発・調査） 2) 他関連団体との啓発活動の実施 3) その他	2. 活動 1) 日本臨床細胞学会でのパネル展示（啓発・調査） 2) 他関連団体との啓発活動の実施 3) その他
	3. 設置は「委員会に関する細則」第6条に準じる がん検診委員会は2019年（令和元年）6月7日、渉外委員会内の小委員会として設置された
3. 構成員 1) 委員長 1名、委員 若干名 2) 委員長は渉外委員会の委員長あるいは委員とする 3) 構成員の選任については、「 細胞検査士会役員選任に関する細則 」に準ずる	4. 構成員とその選出方法は「委員会に関する細則」第7条、第8条に準じる 1) 委員長は1名、委員は若干名で、会長より委嘱される 2) 委員長は渉外委員会の委員長あるいは委員が務める 3) 委員長は委員候補者（本法人正会員）を推薦することができる
4. 任期	5. 構成員の任期は「委員会に関する細則」第9

<p>1) 構成員の任期は定時総会から2年後の定時総会終結までとし、再任を妨げない</p> <p>2) 当該委員長の任期は連続3期6年を限度とする</p>	<p>条に準じる</p> <p>1) 構成員の任期は定時総会から2年後の定時総会終結まで、再任は可能である</p> <p>2) 委員長は連続3期6年まで継続可能である</p>
<p>5. がん検診委員会（渉外委員会小委員会）の設置期間は、役員会の承認により決定する</p>	
<p>附則</p> <p>1. 2019年11月15日（令和元年11月15日）施行.</p>	<p>附則</p> <p>1. 2019年（令和元年）11月15日施行</p> <p>2. 2021年（令和3年）11月19日 一部改訂施行</p>

5. その他

VII. その他

日時：第 62 回日本臨床細胞学会総会春期大会

2021 年 6 月 4 日（金） 15：00～15：50 現地&Web 会議

場所：幕張メッセ国際会議場 3F 301 第 4 会場

出席者：【会長】伊藤仁，【副会長】小松京子，阿部仁，【幹事】平田哲士，仲村武，棚田諭，
原田仁稔，三宅真司，遠藤浩之，澁木康雄，加戸伸明，横山俊朗，山城篤，阿部英二，
田路英作，片山博徳，河原明彦，河村憲一，木下勇一，小山芳徳，羽原利幸，
藤井和晃，藤岡学，南部雅美，三浦弘守，有田茂実，今枝義博，柿沼廣邦，岸本浩次，
笹井伸哉，服部学，廣井禎之，藤田勝，町田知久，松本慎二，丸川活司，
【選挙管理委員長】才藤純一，【監事】石井保吉，鳥居良貴，
【陪席】青木裕志，内山勲，佐々木健司，田口雅子

欠席者：古田則行，安達博成，及川洋恵，小林幸弘，丸田淳子，土田秀，姫路由香里

会の成立：役員 45 名中 38 名出席，委任状提出 7 名で会が成立した。

議長：伊藤会長が平田総務委員長を指名。

議事録作成：棚田諭，町田知久，議事録署名人：伊藤仁，石井保吉

I. 開会

II. 会長挨拶

皆様，コロナ禍にも関わらず，現地および Web 役員会にご出席頂きありがとうございます。過日の第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会の参加者数は 6,629 名で，お陰様で盛会裏に終了したことをご報告致します。沢山の皆様方にご参加・ご協力をいただき，誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今年は役員改選の為，今回は現役員に新役員が陪席しての役員会とさせていただきます。

石井前会長から引き継ぎ，3 期 6 年間，細胞検査士会会長を勤めさせていただき，今回が会長として最後の役員会となります。任期中，細胞検査士会創立 50 周年記念事業や第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会主催など多くの事業が皆様方のお陰で無事終えることができ，心より御礼申し上げます。退任後も細胞検査士会幹事・日本臨床細胞学会理事として，細胞検査士会の将来と発展に縁の下の力持ち的な役割で貢献し，特に人材育成に注力して参りますので，引き続きよろしくお願い致します。

臨床細胞学会関連の連絡事項

- ・日本臨床細胞学会理事選挙に伊藤仁氏，阿部仁氏，澁木康雄氏の 3 名が当選した
- ・今年度の細胞検査士養成講習会は中止
- ・第 82 回細胞検査士ワークショップ（Web 開催）実施委員長 鳥居良貴氏
- ・第 81 回細胞検査士教育セミナー（Web 開催）実施委員長 三宅真司氏
- ・第 54 回細胞検査士資格認定試験（手技・面接試験は行わない）

- 1 次試験(大阪) 10月30日(土) CIVI 研修センター新大阪東
2 次試験(東京) 12月4日(土)・5日(日)虎ノ門ヒルズフォーラム

Ⅲ. 議事録確認

2020年度第2回細胞検査士会役員会議事録, 2020年度細胞検査士会定時総会議事録を確認した。

Ⅳ. 報告事項

議案書Ⅳ. 報告事項の内容が報告された。

1. 物故会員報告(町田庶務委員)物故会員に黙祷を捧げた。
2. 2021年度事業計画及びこれに伴う予算書(委員長会議で確認済み)
3. 2021-2022年度会長・副会長選挙結果と当選証書授与(才藤選挙管理委員長)
4. 2021-2022年度委員会について

Ⅴ. 議案

- 1 号議案: 2020年度事業報告及びこれに伴う収支決算書 可決・承認
会計報告: 仲村経理委員長, 監査報告: 石井監事
次回事業報告から各委員会業務分担要綱に基づき報告することを確認
- 2 号議案: 委員会業務分担要綱の変更 可決・承認
- 3 号議案: 役員会運営に関する細則の変更 可決・承認
- 4 号議案: 電子的通信手段の利用に関する細則の変更 可決・承認

Ⅵ. 確認・検討事項

1. 監事候補者の推薦
石井保吉氏, 鳥居良貴氏を2021-2022年度監事候補者に推薦した。
2. 日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員を増やす方策について
正会員割合は14%程度と横ばい状態, 引き続き準会員から正会員への変更を働きかける。
3. Love49 事業について
今年度も街頭活動無し, 年度内にニュースレターやサンプル品の配布予定
長野県・群馬県のLove49活動が第8回子宮の日全国アクションで報告される。
4. 選挙管理委員会構成員の報酬について
報酬の支払いが承認された。
5. Web 会議に関する細則の変更, 情報委員会の内規を作成する。

Ⅶ. その他

子宮頸がん検診について: 啓発活動にYouTubeの活用が提案された。ガイドライン更新に伴い, HPV・細胞診併用検診から単独検診に変更の可能性がある。役員会で今後の動向に注視し議論する。

役員選挙立候補者が少ない現状を危惧する意見があり, 若い世代が立候補し, 活躍するシステムの構築を目指す。

Ⅷ. 閉会

日時：第 62 回日本臨床細胞学会総会春期大会

2021 年 6 月 6 日（日） 14：10～14：37

場所：幕張メッセ国際会議場 3F 302 第 5 会場

参加人数：24 名

議長選出：総会に関する運用細則 第 5 条により、平田総務委員長が議長に選任

議事録作成：町田知久，中村祐司，議事録署名人：三宅真司，遠藤浩之

I. 開会

II. 会長挨拶

皆様，コロナ禍にも関わらず，ご出席頂き誠にありがとうございます。本年は役員改選の年で，この総会を以って新しい体制に代わります。石井前会長から細胞検査士会会長の重任を引き継ぎ，3 期 6 年に渡り会長を勤め，本総会をもちまして退任となります。任期中は細胞検査士会創立 50 周年記念事業や第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会主催など貴重な経験をさせていただき，皆様方のご協力のお陰で会長の任を終えることができ心より感謝申し上げます。

臨床細胞学会関連の連絡事項

- ・日本臨床細胞学会理事選挙に伊藤仁氏，阿部仁氏，渋谷康雄氏の 3 名が当選した
- ・今年度の細胞検査士養成講習会は中止
- ・第 82 回細胞検査士ワークショップ（Web 開催）実施委員長 鳥居良貴氏
- ・第 81 回細胞検査士教育セミナー（Web 開催）実施委員長 三宅真司氏
- ・第 54 回細胞検査士資格認定試験（手技・面接試験は行わない）

1 次試験(大阪) 10 月 30 日(土) CIVI 研修センター新大阪東

2 次試験(東京) 12 月 4 日(土)・5 日(日)虎ノ門ヒルズフォーラム

- ・今後の日本臨床細胞学会開催予定報告（日本臨床細胞学会 HP 参照）

第 60 回 日本臨床細胞学会秋期大会（鳥取）2021 年 11 月 20 日～21 日

第 63 回 日本臨床細胞学会総会春期大会（東京）2022 年 6 月 10 日～12 日

第 61 回 日本臨床細胞学会秋期大会（宮城）2022 年 11 月 5 日～6 日

第 64 回 日本臨床細胞学会総会春期大会（愛知）2023 年 6 月 9 日～11 日

第 62 回 日本臨床細胞学会秋期大会（福岡）2023 年 11 月 4 日～5 日

第 65 回 日本臨床細胞学会総会春期大会（大阪）2024 年 6 月 7 日～9 日

III. 報告事項

1. 物故会員（~~町田麻務委員~~）

出席者全員で黙祷を捧げた。

2. 規則類の変更

- 1) 委員会業務分担要綱の変更 総務委員会
- 2) 役員会運営に関する細則 総務委員会

3) 電子的通信手段の利用に関する細則 総務委員会

3. 2021 - 2022 年度会長・副会長選挙結果について

4. 2021 - 2022 年度委員会について

阿部新会長・澁木新副会長 就任挨拶 伊藤前会長・小松前副会長 退任挨拶

IV. 議案審議結果

1 号議案：細胞検査士会 2020 年度事業報告及びこれに伴う収支決算書 可決・承認

議案説明：仲村経理委員長, 監査報告：石井監事

2 号議案：細胞検査士会 2021 年度事業計画及びこれに伴う予算書 可決・承認

議案説明：仲村経理委員長

3 号議案：監事の選任

石井保吉氏, 鳥居良貴氏 可決・承認

V. 閉会

以上